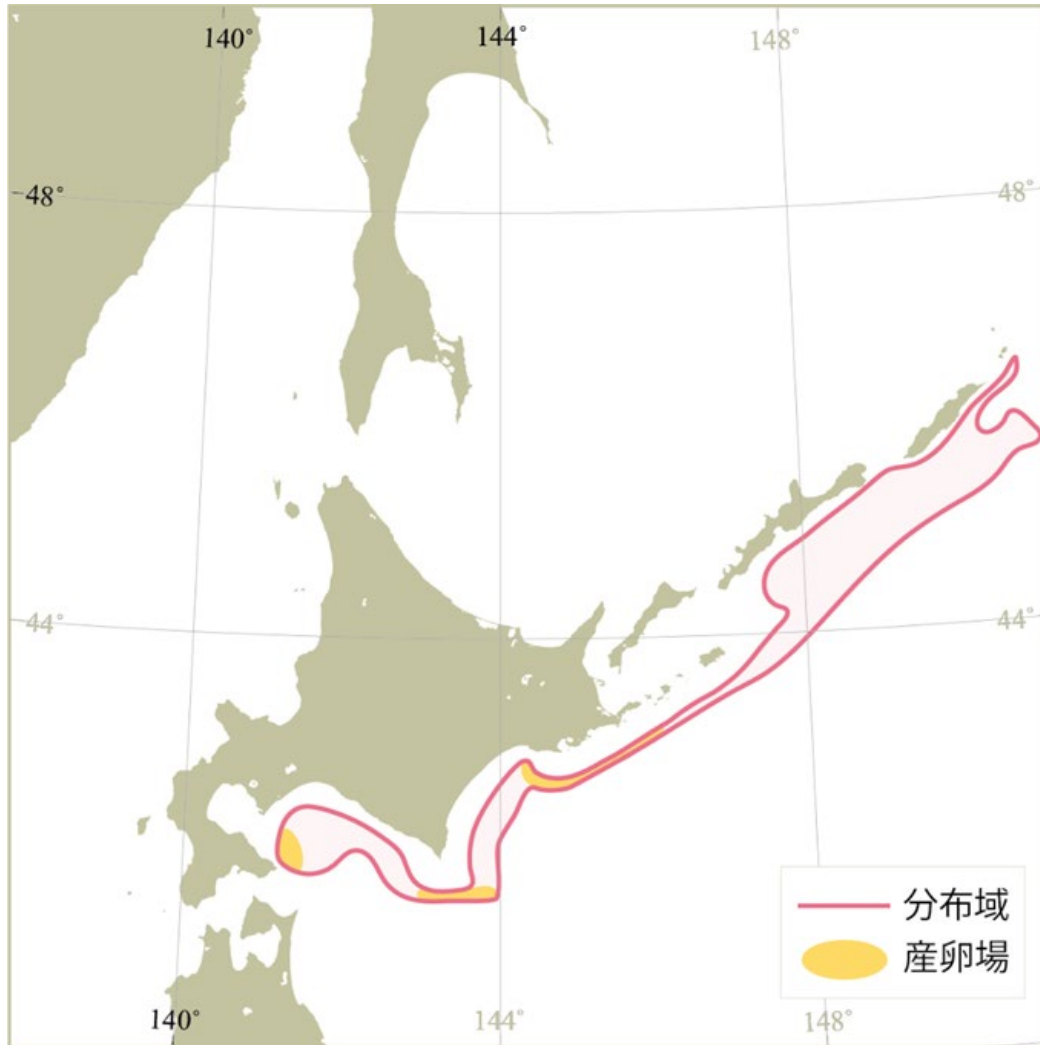




キチジ道東・道南 令和3年度資源評価結果

生物学的特性

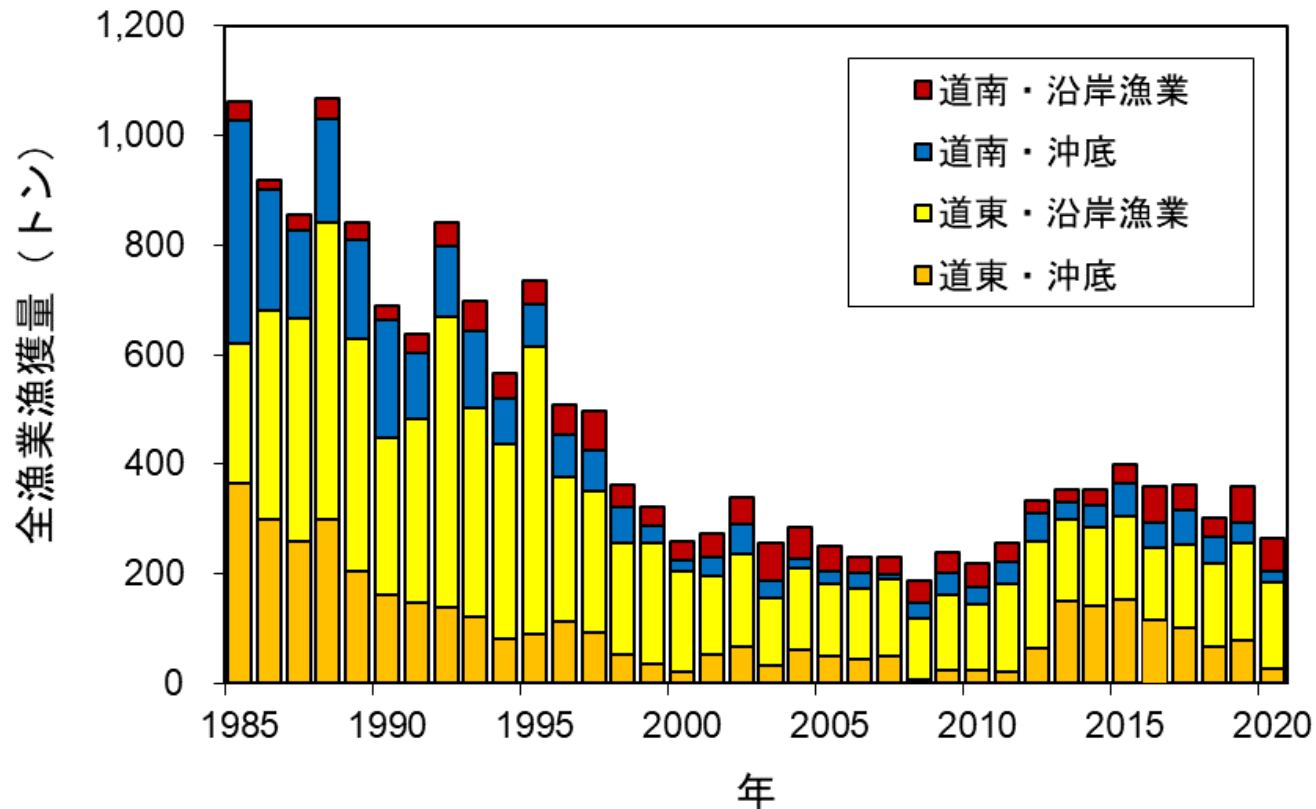


生物学的特性

- 寿命：不明
- 成熟開始年齢：雌は3～5歳
- 産卵期・産卵場：
3～5月、恵山海丘、襟裳岬沖、釧路沖、落石沖の山状地形の周辺(水深400 m～850 m)
- 食性：
クモヒトデ類、ヨコエビ類、オキアミ類、エビ・カニ類、多毛類、魚類など
- 捕食者：
マダラ、アブラガレイ、キチジ(共食い)

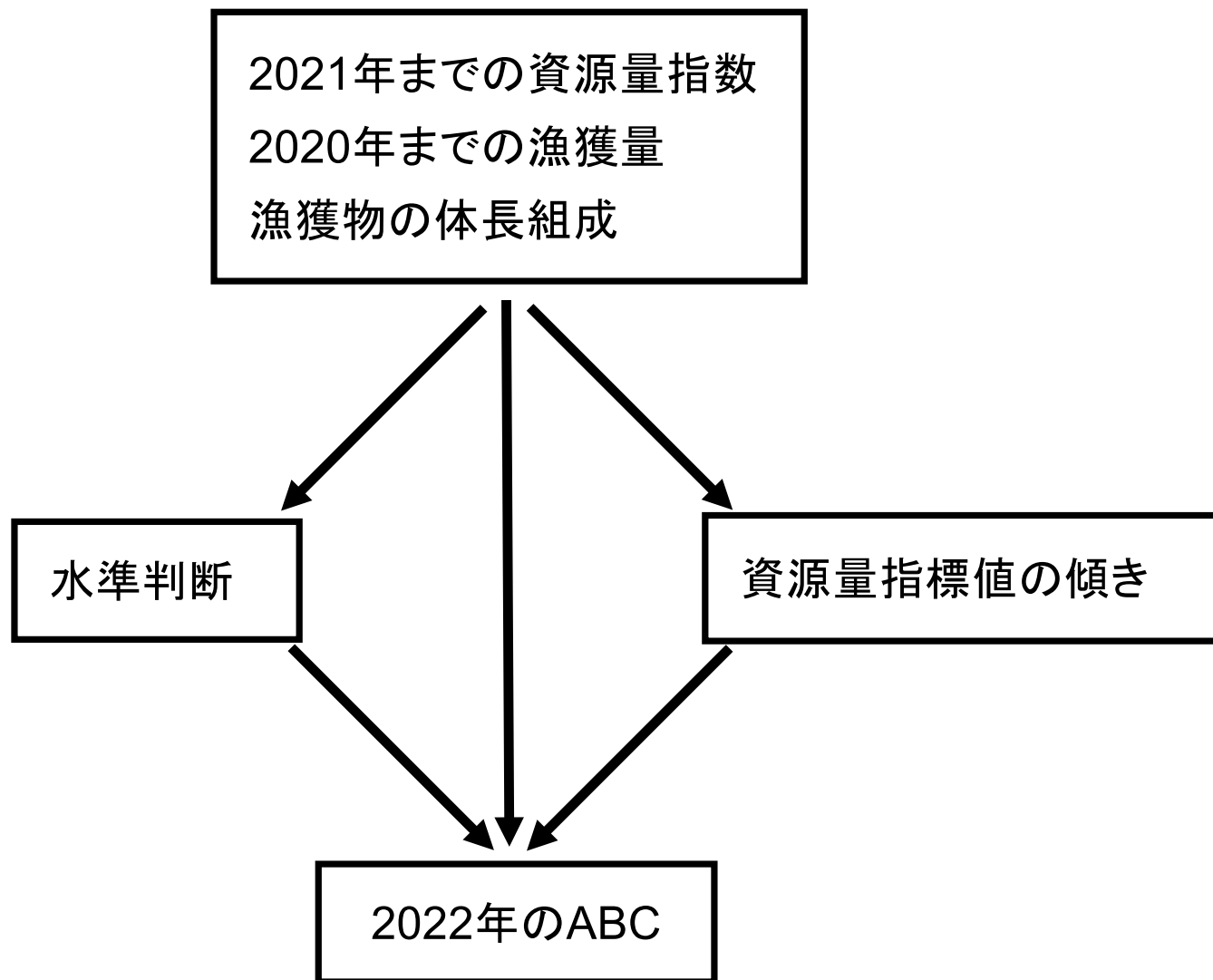
- 主な分布水深は300～900 m

漁獲の動向

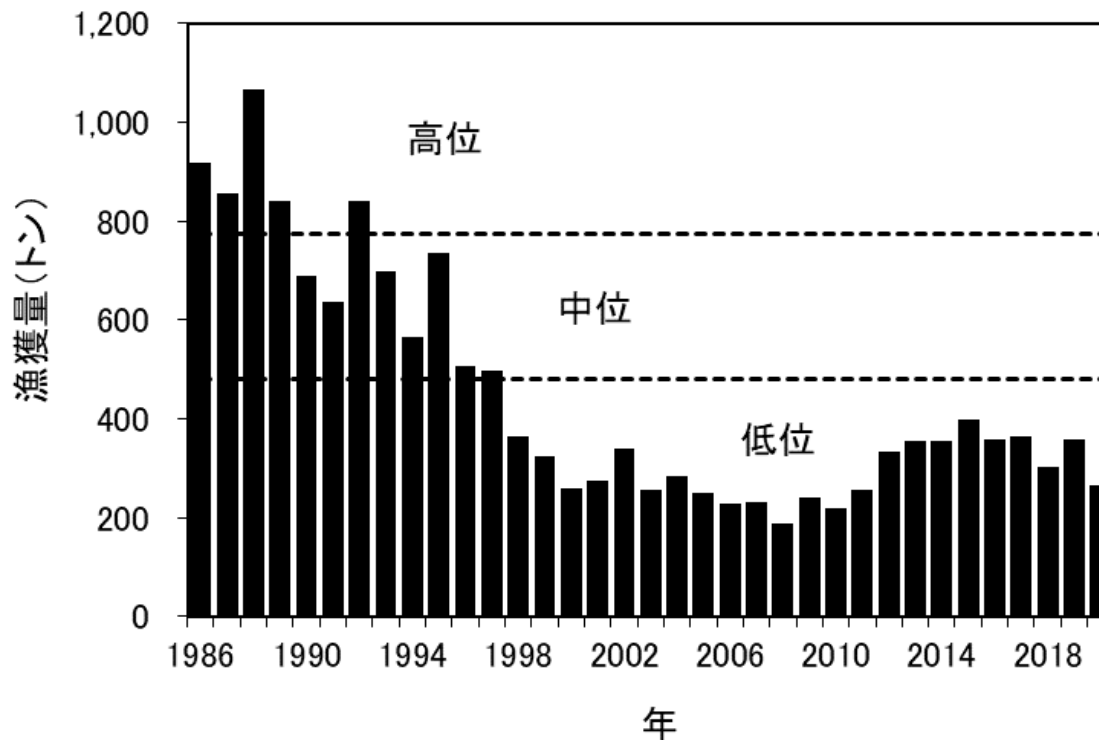


- 沖合底びき網漁業（沖底）や沿岸漁業により周年漁獲
- 1985年には1,000トンを超えていた漁獲量は、1998年以降は概ね200～300トン程度にまで減少したが、2012年以降にやや増加した後、2020年には264トンとなった

資源評価の流れ



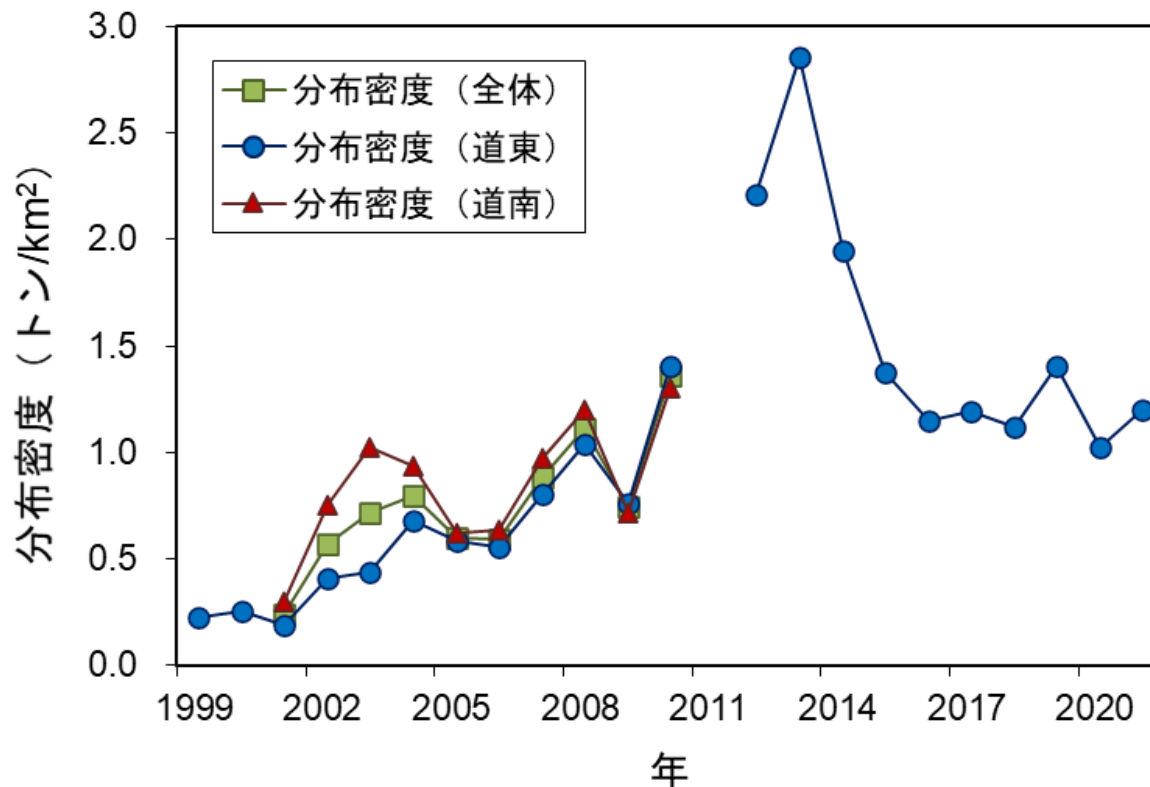
資源の動向①



※水準区分 低位／中位：漁獲量 481トン 中位／高位：漁獲量 774トン
(過去35年間の漁獲量の最高値～最低値を3等分して算出)

- 過去35年間の漁獲量の推移から資源水準を判断
- 資源水準：2020年の漁獲量は264トンであり「低位」

資源の動向②



- 資源量指標値（トロール調査結果に基づく分布密度推定値）により動向を判断
- 資源動向：直近5年間（2017～2021年）の資源量指標値の推移から「横ばい」

※トロール調査：底魚類共同資源調査

資源評価のまとめ

- キチジ道東・道南の資源水準は低位、動向は横ばい
- 漁獲量の推移から資源水準を判断し、調査船調査による分布密度推定値の推移から資源動向を判断

2022年ABC

管理基準	Target/Limit	2022年ABC (トン)	漁獲割合 (%)	F値 (現状のF値からの増減%)
0.7・Cave3-yr・0.91	Target	160	—	—
	Limit	200	—	—

- ・ ABC算定規則の2-1) により、 $ABC_{limit} = \delta 1 \cdot Ct \cdot \gamma 1$ で計算
- ・ $\delta 1$: 0.7 (低位水準での推奨値)
- ・ Cave3-yr: 2018~2020年の漁獲量平均値
- ・ $\gamma 1$: 0.91 (資源量指標値の変動から算定される係数)